

## 2024年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月15日

上場会社名 株式会社ライトワークス 上場取引所 東  
 コード番号 4267 URL <https://www.lightworks.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江口 夏郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺田 真琴 TEL 03-5275-7031  
 定時株主総会開催予定日 2024年4月25日 配当支払開始予定日 2024年4月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年4月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年1月期の連結業績（2023年2月1日～2024年1月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期	3,199	21.2	243	19.5	244	21.9	221	60.1
2023年1月期	2,640	19.0	203	22.9	200	21.8	138	14.3

（注）包括利益 2024年1月期 227百万円（60.6%） 2023年1月期 141百万円（12.9%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年1月期	44.83	—	24.7	13.4	7.6
2023年1月期	28.08	—	23.4	14.8	7.7

（参考）持分法投資損益 2024年1月期 -百万円 2023年1月期 -百万円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載していません。  
 2. 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期	1,949	977	49.6	195.61
2023年1月期	1,686	833	49.0	167.23

（参考）自己資本 2024年1月期 967百万円 2023年1月期 826百万円

（注）当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	400	△217	△104	974
2023年1月期	469	△342	309	890

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年1月期	—	10.00	—	18.00	28.00	69	49.9	11.4
2024年1月期	—	8.00	—	36.00	44.00	217	98.2	24.3
2025年1月期（予想）	—	11.00	—	33.00	44.00		121.7	

（注）当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年1月期については、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。株式分割を考慮した場合の2023年1月期年間配当金は14.00円であります。

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,634	13.6	271	11.8	272	11.4	178	△19.3	36.16

(注) 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割を上記「1株当たり当期純利益」の算出に加味しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期	4,943,600株	2023年1月期	4,943,600株
② 期末自己株式数	2024年1月期	－株	2023年1月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年1月期	4,943,600株	2023年1月期	4,929,282株

(注) 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年1月期の個別業績（2023年2月1日～2024年1月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期	2,027	28.8	142	51.2	156	57.3	166	130.2
2023年1月期	1,573	30.2	94	15.2	99	8.6	72	10.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期	33.61	－
2023年1月期	14.64	－

(注) 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期	1,549	781	50.5	158.14
2023年1月期	1,341	699	52.2	141.54

(参考) 自己資本 2024年1月期 781百万円 2023年1月期 699百万円

(注) 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2023年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年3月28日（木）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会の開催を予定しており、当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、円安、物価上昇、人手不足といった要因によって企業収益の改善、賃上げの機運、日経平均株価の最高値更新といった明るい現象が見られる一方で、物価高による実質賃金の伸び悩みによって消費の回復は力強さを欠くなど一進一退の状況が続くこととなりました。

当社の事業領域であるHCM（ヒューマンキャピタルマネジメント）関連の市場セグメントにおいては、若手を中心とした深刻な人手不足と中高年社員のリスクリングが大きな課題となっています。有望な若手社員を確保しつつ、環境変化に対応するスキルを持った人材ポートフォリオを確立するために、大企業を中心に積極的な人的資本への投資が行われるようになっていきます。

当社グループはITを活用した人材開発のプラットフォームを提供することで顧客企業の人的資本の育成を支援しています。このプラットフォームは企業の人材開発のインフラとして機能するため、顧客からの引き合いは引き続き好調を維持しています。さらに、その利用方法においても様々な展開が図られるようになっていきます。一方で、案件の大型化が継続していることに加え、システムの導入に伴う人事制度や企画に関するコンサルテーションのニーズが顕在化してきており、受注に至るまでの提案の難易度が上がるとともに、リードタイムが伸びるといったことが起きています。そのため、営業体制並びにサービス提供体制の強化を積極的に進めました。

オンライン英会話事業のBtoC向けサービスであるクラウドティについては、業界全体の成長が鈍化するなかで、ゲームを使った学習プログラムなど子供向けのコンテンツ開発に特化することによって40%を超える成長を果たしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、3,199,581千円（前連結会計年度比21.2%増）、営業利益は、243,287千円（前連結会計年度比19.5%増）、経常利益は、244,302千円（前連結会計年度比21.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、221,615千円（前連結会計年度比60.1%増）となりました。

なお、当社グループは、HCMクラウド事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産の部）

当連結会計年度末における資産合計は1,949,891千円（前連結会計年度1,686,435千円）となり、前連結会計年度末に比べ263,455千円の増加となりました。

このうち流動資産は1,300,492千円（前連結会計年度1,097,750千円）となり202,741千円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が83,868千円、受取手形、売掛金及び契約資産が49,513千円、前払費用が78,245千円増加した一方で、仕掛品が5,351千円減少したことなどによるものです。

また固定資産は649,398千円（前連結会計年度588,685千円）となり60,713千円の増加となりました。この主な要因は、ソフトウェアが80,788千円、投資有価証券が24,960千円、繰延税金資産が10,433千円増加した一方で、長期前払費用が51,898千円減少したことなどによるものです。

#### （負債の部）

当連結会計年度末における負債合計は972,420千円（前連結会計年度852,737千円）となり、前連結会計年度末に比べ119,683千円の増加となりました。

このうち流動負債は955,898千円（前連結会計年度819,377千円）となり、136,521千円の増加となりました。この主な要因は、買掛金が15,600千円、未払費用が15,204千円、前受金が90,818千円、未払消費税等が16,550千円増加したことなどによるものです。

また固定負債は16,522千円（前連結会計年度33,360千円）となり、16,838千円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金16,700千円減少したことなどによるものです。

#### （純資産の部）

当連結会計年度末における純資産は977,470千円（前連結会計年度833,697千円）となり、前連結会計年度末に比べ143,772千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上と配当金の支払いにより利益剰余金が137,574千円増加したことなどによるものです。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は前連結会計年度末と比べ83,868千円増加し、974,823千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、400,090千円（前連結会計年度は469,936千円の増加）となりました。これは主として税金等調整前当期純利益312,630千円、減価償却費237,671千円及び前受金の増加90,101千円、法人税等の支払110,299千円などによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、217,069千円（前連結会計年度は342,736千円の減少）となりました。これは主として保険解約による収入119,343千円、無形固定資産の取得による支出314,679千円、投資有価証券の取得による支出25,007千円などによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は104,223千円（前連結会計年度は309,045千円の増加）となりました。これは主として長期借入金の返済による支出19,992千円及び配当金の支払84,041千円などによるものであります。

## （4）今後の見通し

世界的な資源・エネルギー価格の高騰、円安進行による物価の上昇、地政学リスクの高まりは引き続き世界経済へ大きな影響を与えるものと予想されます。一方で、企業のDXへの取組はもはや後退することはない状況にあります。また、企業の人材教育および学童に対する英語学習のニーズも引き続き堅調な展開が予想されます。

このような状況の中、売上高については、世界情勢の緊迫化によって企業が投資に慎重になるとの想定から、前期比+13.6%程度の成長で抑えております。利益については、前連結会計年度に引き続き、顧客からの積極的な引き合いに対応できる体制を構築するためのサーバー費用の増加やCAREERSHIPの機能向上を図るための投資に伴う減価償却費の増加、および積極的な人材採用に伴う人件費の増加を見込み、営業利益が前期比+11.8%、経常利益が前期比+11.4%の増加を見込んでおります。また、当連結会計年度は保険返戻金67,755千円を特別利益に計上しているため親会社株主に帰属する当期純利益が通常の営業活動による収益を大幅に上回った影響を鑑み、178,769千円（前期比△19.3%）を見込んでおります。

2025年1月期の業績予想は以下の通りです。

売上高	3,634,495千円
営業利益	271,999千円
経常利益	272,088千円
親会社株主に帰属する当期純利益	178,769千円

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用することとしておりますが、将来的な国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当連結会計年度 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	890,955	974,824
受取手形、売掛金及び契約資産	150,706	200,220
仕掛品	12,454	7,103
前払費用	32,439	110,684
その他	12,852	8,611
貸倒引当金	△1,658	△951
流動資産合計	1,097,750	1,300,492
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	35,304	32,368
車両運搬具 (純額)	540	—
工具、器具及び備品 (純額)	5,083	4,530
その他 (純額)	807	769
有形固定資産合計	41,736	37,668
無形固定資産		
ソフトウェア	384,133	464,921
その他	1,185	1,201
無形固定資産合計	385,318	466,122
投資その他の資産		
投資有価証券	9,982	34,942
長期前払費用	52,728	829
繰延税金資産	33,250	43,683
その他	65,668	66,150
投資その他の資産合計	161,629	145,607
固定資産合計	588,685	649,398
資産合計	1,686,435	1,949,891

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当連結会計年度 (2024年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	61,623	77,224
短期借入金	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	19,992	16,700
未払費用	56,081	71,285
前受金	453,365	544,184
未払法人税等	67,954	69,186
未払消費税等	50,230	66,781
賞与引当金	7,471	11,615
その他	32,659	28,921
流動負債合計	819,377	955,898
固定負債		
長期借入金	16,700	—
資産除去債務	16,264	16,316
その他	396	205
固定負債合計	33,360	16,522
負債合計	852,737	972,420
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	142,542	142,542
資本剰余金	393,932	393,932
利益剰余金	288,332	425,906
自己株式	—	—
株主資本合計	824,807	962,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△792	△825
為替換算調整勘定	2,687	5,475
その他の包括利益累計額合計	1,894	4,649
非支配株主持分	6,995	10,438
純資産合計	833,697	977,470
負債純資産合計	1,686,435	1,949,891

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
売上高	2,640,880	3,199,581
売上原価	1,633,194	1,986,007
売上総利益	1,007,685	1,213,574
販売費及び一般管理費	804,022	970,287
営業利益	203,663	243,287
営業外収益		
受取利息	240	221
受取配当金	110	110
為替差益	1,713	—
貸倒引当金戻入額	—	706
補助金収入	994	686
その他	1,260	43
営業外収益合計	4,318	1,767
営業外費用		
支払利息	1,058	722
支払手数料	6,412	—
その他	58	29
営業外費用合計	7,528	751
経常利益	200,453	244,302
特別利益		
固定資産売却益	—	996
固定資産受贈益	6,679	—
保険戻金	6,307	67,755
特別利益合計	12,986	68,751
特別損失		
固定資産除却損	5,681	424
特別損失合計	5,681	424
税金等調整前当期純利益	207,758	312,630
法人税、住民税及び事業税	74,672	97,967
法人税等調整額	△8,821	△10,394
法人税等合計	65,850	87,572
当期純利益	141,907	225,058
非支配株主に帰属する当期純利益	3,477	3,443
親会社株主に帰属する当期純利益	138,430	221,615



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
当期純利益	141,907	225,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△604	△32
為替換算調整勘定	587	2,788
その他の包括利益合計	△17	2,755
包括利益	141,890	227,813
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	138,413	224,370
非支配株主に係る包括利益	3,477	3,443

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年2月1日 至 2023年1月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	107,277	210,920	△12,998	355,199
当期変動額					
新株の発行	92,542	92,542			185,085
剰余金の配当			△61,018		△61,018
親会社株主に帰属する当期純利益			138,430		138,430
自己株式の処分		194,112		12,998	207,110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	92,542	286,655	77,411	12,998	469,607
当期末残高	142,542	393,932	288,332	—	824,807

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△187	2,099	1,911	3,518	360,630
当期変動額					
新株の発行					185,085
剰余金の配当					△61,018
親会社株主に帰属する当期純利益					138,430
自己株式の処分					207,110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△604	587	△17	3,477	3,460
当期変動額合計	△604	587	△17	3,477	473,067
当期末残高	△792	2,687	1,894	6,995	833,697

当連結会計年度（自 2023年2月1日 至 2024年1月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	142,542	393,932	288,332	—	824,807
当期変動額					
剰余金の配当			△84,041		△84,041
親会社株主に帰属する当期純利益			221,615		221,615
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	137,574	—	137,574
当期末残高	142,542	393,932	425,906	—	962,381

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△792	2,687	1,894	6,995	833,697
当期変動額					
剰余金の配当					△84,041
親会社株主に帰属する当期純利益					221,615
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△32	2,788	2,755	3,443	6,198
当期変動額合計	△32	2,788	2,755	3,443	143,772
当期末残高	△825	5,475	4,649	10,438	977,470

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	207,758	312,630
減価償却費	147,974	237,671
長期前払費用償却額	254	310
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,144	4,144
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	232	△706
受取利息及び受取配当金	△350	△331
営業外支払手数料	6,412	—
支払利息	1,058	722
補助金収入	△994	△686
固定資産受贈益	△6,679	—
保険戻戻金	△6,307	△67,755
有形固定資産除却損	5,681	424
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△996
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,629	△48,685
棚卸資産の増減額 (△は増加)	11,791	5,351
仕入債務の増減額 (△は減少)	△18,430	15,481
未払金の増減額 (△は減少)	102	△3,658
未払費用の増減額 (△は減少)	7,979	15,184
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,826	16,520
前受金の増減額 (△は減少)	166,364	90,101
その他	△1,459	△65,724
小計	523,729	509,998
利息及び配当金の受取額	348	333
利息の支払額	△1,048	△725
補助金の受取額	994	686
法人税等の支払額	△54,568	△110,299
法人税等の還付額	481	96
営業活動によるキャッシュ・フロー	469,936	400,090
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△24,313	△1,540
有形固定資産の売却による収入	—	1,262
無形固定資産の取得による支出	△298,635	△314,679
投資有価証券の取得による支出	—	△25,007
保険解約による収入	6,307	119,343
貸付金の貸付による支出	△6,000	—
貸付金の回収による収入	2,000	4,000
敷金及び保証金の差入による支出	△20,688	△495
敷金及び保証金の回収による収入	1,051	49
長期前払費用の取得による支出	△958	—
その他	△1,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△342,736	△217,069
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△19,992	△19,992
セール・アンド・リースバックによる収入	4,462	—
リース債務の返済による支出	△190	△190
株式の発行による収入	185,085	—
自己株式の処分による収入	207,110	—
営業外支払手数料の支出	△6,412	—
配当金の支払額	△61,018	△84,041
財務活動によるキャッシュ・フロー	309,045	△104,223
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,992	5,071
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	440,237	83,868
現金及び現金同等物の期首残高	450,717	890,955
現金及び現金同等物の期末残高	890,955	974,823

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27－2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、投資信託財産が金融商品である投資信託については、市場における取引価格が存在せず、かつ、解約又は買戻請求に関して市場参加者からリスクの対価を求められるほどの重要な制限がないため、基準価額を時価としております。

なお、当該会計基準等の適用が連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、HCMクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり純資産額	167.23円	195.61円
1株当たり当期純利益	28.08円	44.83円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 当社は、2022年12月14日開催の取締役会決議により、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	138,430	221,615
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	138,430	221,615
普通株式の期中平均株式数(株)	4,929,282	4,943,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。